

2008年10月28日

株式会社スカパーJSATホールディングス

連結業績予想の修正に関するお知らせ

株式会社スカパーJSATホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：秋山 政徳）は、最近の業績動向等を踏まえ、2008年5月13日に発表した平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

- 1) 平成21年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正
(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(金額の単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	70,000	6,700	6,000	4,600	1,344.54
今回修正予想 (B)	69,400	8,100	7,300	300	86.07
増減額 (B - A)	△600	1,400	1,300	△4,300	△1,258.47
増減率 (%)	△0.1%	20.9%	21.7%	△93.5%	△93.6%
前年四半期実績	60,128	6,854	6,629	8,201	2,397.16

- 2) 平成21年3月期通期連結累計期間業績予想数値の修正
(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	148,000	14,500	13,000	9,400	2,747.54
今回修正予想 (B)	148,000	14,500	13,000	5,000	1,434.45
増減額 (B - A)	-	-	-	△4,400	△1,313.09
増減率 (%)	-	-	-	△46.8%	△47.8%
前期実績	121,402	11,255	10,778	9,107	2,662.00

2. 修正の理由

連結営業収益は、第2四半期については、現状の業況の推移等を勘案し、当初予想の700億円を694億円に修正いたします。通期については、Superbird-C2の運用開始など衛星運営事業が概ね想定どおり推移していることや放送関連事業でのスカパー! HD放送のスタート等を勘案し、当初予想

の1,480億円を維持いたします。

損益面では、衛星運営事業においての旧宇宙通信保有衛星の耐用年数の変更に伴う減価償却費の減少等から、第2四半期の連結営業利益及び連結経常利益について、前回発表予想を各14、13億円上回る各81、73億円に上方修正いたします。通期については、第2四半期の予想の修正を踏まえる一方、放送関連事業におけるHD放送のマーケティング強化等を勘案し、前回発表予想の連結営業利益145億円、連結経常利益130億円を据え置きます。

連結当期純利益については、2008年10月17日に発表した第2四半期までに生じた有価証券の評価減83億円と、税効果会計による法人税等調整額等を勘案し、第2四半期については前回発表予想の46億円を3億円に、通期については前回発表予想の94億円を50億円に修正いたします。

3. その他

- 1) 株式会社スカパーJSATホールディングスの剰余金の配当予想については第2四半期(600円/株、通期(合計1,200円/株)とも前回発表数値から変更ありません。
- 2) 2008年9月19日に発表しました自己株式の取得については、上記事情により一時取得を停止しておりましたが、本発表及び本日付連結子会社の解散の発表をもって具体的取得の再開が可能となりました。

* 上記記載の業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以上